

生徒指導だより

防府市立中関小学校

2024.5.2

第 2 号

新しい学年がスタートしてひと月が過ぎようとしています。新しい学級、新しい友達に緊張していた子どもたちでしたが、少しずつ慣れてきて、笑顔で友達と関わったり学習したりする様子がたくさん見られます。

5月の生活目標は「無言で教室移動をしよう」です。今月は、運動会もあります。教室から一歩出たら、落ち着いて教室移動をしながら、学習への気持ちを高めてほしいと思います。そして、授業が始まったら、楽しい学びの時間をたくさん過ごしてほしいと思います。

さて、先日、「自分の物と人の物を区別して生活をしましょう。」という話を児童にしました。教室にいて、友達の筆箱に勝手にさわったり、先生の机の上のものに勝手にさわったりしている姿をよく見かけます。「親しき仲にも礼儀あり」人の物に勝手にさわらないようにしていくことが、みんなが安心・安全な生活にもつながっていきます。

加えて、「これは、私の物ですよ」と分かるように記名をすることの大切さを伝えています。教科書やノート、筆箱の中の鉛筆、消しゴム、赤青鉛筆、名前ペン、定規など、常に言われてきたものはもちろんですが、今回は、上靴と通学用の靴について話をしました。

中関小学校では、1年生の時から上靴のかかとと前面に名前を書くようになっていました。今でもきちんとその習慣を続けている児童がたくさんいて、素晴らしいと思います。よい手本もたくさんあるので、みんなできちんと名前を書くようにしたいと考えています。週末に持ち帰って上靴を洗った際には、名前を濃く書き直して使用できるように、ご協力をお願いします。



靴箱の靴や上靴は、基本的に「だれかの物」なので、理由もなくさわることはありません。だからこそ、一人一人が自分の靴をきちんとそろえる必要もあります。靴や上靴に名前をはっきりと書くことで、「自分の物と人の物の区別」をきちんとつけて、安心・安全な学校生活ができるようにしていきたいと思います。



学校への電話連絡について

子どもへの急な対応で、保護者の皆さんが学校へ電話連絡をされることがあると思います。

その際、学年・組・フルネームを確認させていただきます。

ご家族の方へも周知をお願いします。